

## Medical Innovation by NCGM and Commons

### 開催レポート：第8回 海外医療機器の最新動向勉強会

2019年1月16日（水）、国立国際医療研究センター研究所会議室にて、MINCの会「第8回海外医療機器の最新動向勉強会」を開催いたしました。行政機関、病院関係者、企業、医工連携関係者、43名の参加をいただきました。ご参加の皆さま、ありがとうございました。

#### ■ MINCの会 勉強会について

国立国際医療研究センターと日本医工ものづくりコモンズでは、2017年秋より、海外医療機器情報誌の日本語訳版「Medical Globe」（株式会社カワニシホールディングス発行）から最新の記事の抜粋を資料として、情報共有をおこなう勉強会を定期的に開催しています。

<http://www.kawanishi-md.co.jp/mg/index.asp>



#### ■ 第8回について

- ・ 医工連携に関わる行政機関、経済産業省 医療・福祉機器産業室、厚生労働省医療機器審査管理課、日本医療研究開発機構（AMED）産学連携部、からご参加・ご挨拶をいただきました。
- ・ 勉強会は、前回に引き続き、国立国際医療研究センター（NCGM）医工連携推進室長の丸岡 豊 先生（歯科・口腔外科）と東京医科大学の福田 尚司 先生（心臓血管外科）を座長に、また医薬品医療機器総合機構（PMDA）より望月 修一 先生をコメンテーターとしてお迎えし、議論をおこないました。
- ・ 国立国際医療研究センター（NCGM）を代表して病院長の 大西 真 先生、研究所副所長の 石坂 幸人 先生のお二人から開会のご挨拶をいただきました。
- ・ 記事については、石浦 信子 先生（皮膚科）、原 久男 先生（循環器内科）、長阪 智 先生（呼吸器外科）、今井 公文 先生（精神科）、山田 和彦 先生（外科）に講師としてご参加いただき、専門医のお立場から症例や国内の現状の説明とともに、海外の最新医療機器についてコメントをいただき、参加者の皆さまとディスカッションをおこないました。記事紹介では、消化器内科の秋山先生からも事前にコメントをいただき、発表させていただきました。



勉強会の様子

ディスカッション記事	
【皮膚科】	Avita 社、熱傷治療用の皮膚再生スプレー「ReCell」の市販前承認取得
【循環器】	Miracor 社の AMI による虚血領域への血流再開支援システム「PiCSO」
【循環器】	冠動脈穿孔用ステント「PK Papyrus」の HDE 承認をバイオロニクが取得
【呼吸器】	Broncus 社の肺生検用 VBN システム「Archimedes」
【歯科・口腔外科】	Zephyr 社の OSA 用の口腔内装置を作製するための睡眠モニタリングキット
記事紹介	
【精神科】	MagVenture 社、うつ病用 TMS 装置「MagVita」に時短モードを追加
【消化器】	CoapTech 社が胃瘻造設術の補助デバイス「PUMA」を開発中

**参加者からの声**

- ✓ 今回も多くの先生の率直なコメントがあり、とても勉強になりました。
- ✓ 医療分野全般の知見を増やしたく、参加しました。
- ✓ 準備いただいた先生方に感謝いたします。
- ✓ これからもMINCの会楽しみしています。



◇ 事務局より御礼  
 前回に引き続き、関西地区とウェブ会議で結び、視聴を試させていただきました。今後も改善をしながら、有意義な勉強会を継続していきたいと考えております。平成30年度最終となります第9回の勉強会は、2019年3月13日（水）18時より、国立国際医療研究センター 大会議室にて開催いたします。